

平成 31 年 4 月 18 日

九州大学 学術研究・産学官連携本部 教員選考委員会
委員長 若山正人

九州大学 学術研究・産学官連携本部 教員公募

九州大学 学術研究・産学官連携本部では下記の要領により教員を公募いたします。つきましては、応募並びに適任者のご推薦について、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員：教授（特定有期教員）1名
2. 所 属：学術研究・産学官連携本部
3. 着任時期：令和元（2019）年8月以降のなるべく早い時期
4. 雇用期間：採用から2年間（更新の可能性有り）
5. 勤務場所：〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744
6. 業務内容：学術研究・産学官連携本部 教員並びにロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター（QREC）兼務教員としての以下の業務
 - (1) アントレプレナーシップに関する教育・研究
 - (2) ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センターの組織運営にかかる業務全般
 - (3) 国内外の産学官組織との連携業務
7. 希望する人材：アントレプレナーシップと国際的視野を有する人材育成に熱意を持つコミュニケーション能力の高い人材
 - ①学術的にアントレプレナーシップ教育領域を理解していること
 - ②、①を前提にアントレプレナーシップ教育プログラムを体系的にデザインできること
 - ③、②の中でアントレプレナーシップ領域のファイナンス、組織行動、戦略等の複数科目の教育実績があるか、またはそれに等しい経験を有すること
8. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有する者または同等の学識、実務経験を有すること。
 - (2) 大学において、アントレプレナーシップ又は、経営学に関する教育・研究経験を有すること（非常勤を含む）。
 - (3) 海外との連携業務を円滑に遂行可能なレベルの語学力（英語）を有すること。
またビジネス界での実務経験のあることが望ましい。
9. 待遇：経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
10. 提出書類：

(1) 履歴書（原本1部、写し6部）	7部（別添3）
(2) 研究・教育業績・業務実績あるいは知見	7部（様式自由）
(3) 今後のアントレプレナーシップ人材育成に対する抱負	7部（様式2）
(4) 意見を求めることのできる2名の方の氏名と連絡先	7部（様式3）
(5) その他、本人が必要又は有用と思う事項があれば記入 又は添付してください。	7部（様式自由）

※各種様式は、下記からダウンロードできます。

<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/public/9OOMwAmIc87AHrcBr4FqutMvtn8JAUdgnVGwZy9e8DjO>

11. 公募締切： 令和元（2019）年 5 月 17 日（金） 必着
12. 選考方法：書類選考の後、必要に応じて面接を行います。
（面接に伴う交通費等、応募に係る費用は自己負担となります。）
13. 応募書類の送付先：
〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744
九州大学 研究・産学官連携推進部 研究企画課 研究総務係
（応募書類は、封筒に「教員（教授 特定有期教員）応募書類在中」と朱書して簡易書留で送ってください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。
返却希望の場合は、返信用封筒（切手貼付・宛先明記）を同封すること。）
14. 問合せ先： 九州大学 研究・産学官連携推進部 研究企画課（永島）
Tel : 092-802-2320、Fax : 092-802-2391、E-mail : kissomu@jimu.kyushu-u.ac.jp
15. その他：
 - ・九州大学 学術研究・産学官連携本部等に関してはホームページをご覧ください。
▼九州大学 学術研究・産学官連携本部 の詳細はこちら（外部リンク）
<http://airimaq.kyushu-u.ac.jp/ja/index.php>
 - ▼ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター（QREC）の詳細はこちら（外部リンク）
<http://qrec.kyushu-u.ac.jp/>
 - ・九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則って教員の選考を行います。
 - ・九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則って教員の選考を行います。
 - ・九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
 - ・提出書類は選考以外の目的には使用しません。